

第1章 babel

1.1 japanese パッケージ

japanese パッケージは日本語による見出し語と日付を出力するためのマクロを定義しています。

図 1.1: キャプションの例

- ここで英語 (english) に変更します。(language の値は 0)

Textverarbeitung mit einem Rechner kann in vielfältiger Weise erfolgen. Eigenschaften und Leistungsfähigkeit sind hierbei weniger vom jeweiligen Rechnertyp, sondern vielmehr vom verwendeten *Textverarbeitungsprogramm* bestimmt.

ここは英語? — はい。

ここはドイツ語? — いいえ。

ここは日本語? — はい。

※ \adddialect\1@japanese0 と設定しているため、日本語?も「はい」となります。

- ここでドイツ語 (german) に変更します。(language の値は 32)

Textverarbeitung mit einem Rechner kann in vielfältiger Weise erfolgen. Eigenschaften und Leistungsfähigkeit sind hierbei weniger vom jeweiligen Rechnertyp, sondern vielmehr vom verwendeten *Textverarbeitungsprogramm* bestimmt.

ここは英語? — いいえ。

ここはドイツ語? — はい。

ここは日本語? — いいえ。

※ ハイフネーションがドイツ語—旧正書法—に切り替わっている点に注目。なお、新正書法 (ngerman) では *Leis-tungs-fä-hig-keit* のように分綴します。

- ここで日本語 (japanese) に変更します。(language の値は 0)

表 1.1: キャプションの例

- \和暦 は日付の表示をデフォルトの西暦「2020 年 12 月 6 日」から和暦「令和 2 年 12 月 6 日」に変更します。